



2022年7月29日

各 位

上場会社名 共英製鋼株式会社
 代表者 代表取締役社長 廣富 靖以
 (コード番号 5440)
 問合せ先責任者 本社経営企画部長 杉山 隆彰
 (TEL 06-6346-5222)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年4月28日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2023年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2022年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	183,000	3,000	3,000	1,700	39.12
今回修正予想(B)	182,000	6,000	5,700	4,000	92.04
増減額(B-A)	△1,000	3,000	2,700	2,300	
増減率(%)	△0.5	100.0	90.0	135.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	142,203	5,599	6,645	3,388	77.97

2023年3月期通期連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	380,000	10,500	11,000	6,500	149.57
今回修正予想(B)	384,000	13,500	12,500	8,000	184.08
増減額(B-A)	4,000	3,000	1,500	1,500	
増減率(%)	1.1	28.6	13.6	23.1	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	292,719	8,819	10,549	6,322	145.48

修正の理由

第2四半期連結会計期間の国内鉄鋼事業については、建設用鋼材需要は第1四半期連結会計期間に続き様子見横ばいで推移すると思われま。しかしながら、鉄スクラップ価格は当面の間、当初の想定を下回る水準で推移し、対する製品価格はこれまでの契約価格の引き上げが出荷価格に反映される見込みであることから、第2四半期連結累計期間(上期)の業績は前回予想を大きく上回る見通しです。

また、第2四半期連結会計期間以降の海外鉄鋼事業については、北米拠点は、インフレ対策の利上げなどによる景気への影響が懸念されますが、旺盛な建設需要は継続する見込みであり、業績は引き続き堅調に推移する見通しです。一方、ベトナム拠点は、世界的な鉄スクラップ市況の下落と季節的要因により製品価格が急速に下落する中、先行調達した輸入スクラップなど原材料コストが高止まりしている影響を受け、業績は大幅に悪化する見通しです。したがって、海外鉄鋼事業全体としては、第2四半期連結会計期間以降の業績は前回予想を下回る見通しです。

このような情勢を踏まえ、2022年4月28日の「2022年3月期 決算短信」で公表しました第2四半期連結累計期間と通期の業績予想を変更いたします。

以上